

- テーマ：「新ドラマの現在」
- 日 時：2021 年 12 月 4 日（土）、5 日（日）

2021 年度研究集会は、オンラインで開催することになりました。
発表形式をご確認の上、ふるってご応募ください。

【発表形式】

■研究発表

- ・ Zoom ミーティングを使用して、発表および質疑応答を実施します。
当日、指定時間内でライブ発表（発表 25 分）＋質疑応答（10 分）を前提にご準備ください。

■パネルセッション

- ・ Zoom によるライブセッションでの配信を前提にご準備ください。ただ、企画者ごとに多様な形態が考えられます。ご相談に応じますので、応募書類にその旨記載いただければ幸いです。
- ・ セッションの時間（2 時間）に変更はありません。

■研究発表・パネルセッション共通事項

- ・ 採用された方には以下の提出をお願いします。提出期限は 11 月 26 日（金）を予定しております。
 - 1) プロシーディングス（予稿集）用の原稿。字数制限は特に設けませんが、発表時間の範囲におさまるようご配慮ください。
 - 2) 発表時に使用する資料（パワーポイント資料、レジュメ等）
- ・ 個別の発表およびパネルセッションに関しては大会実行委員会（開催校等）の Zoom アカウントにてミーティングルームを設定します。
- * 採択された発表の要旨は「要旨集」として参加者に提示する予定です。
- * スライド・画像・映像等を使用される場合は、発表者の責任において画面共有をお願いします。

【研究発表応募要領】（第一報とは⑤と⑦が異なりますのでご注意ください）

下記の①～⑦の情報を A4 一枚にまとめ、E-mail 添付（件名：2021 年度日本演劇学会研究集会応募）、または郵送でご応募ください。

- ①「発表題目」又は「パネル題目」
- ②発表者氏名（ふりがな）
- ③所属・身分（学年）
- ④ご連絡用の住所、電話番号、E-mail アドレス
- ⑤発表時使用予定の資料の種別（原稿、パワーポイント、映像資料の有無など）
- ⑥発表要旨 600 字程度
- ⑦備考（パネル応募については、パネル実施方法の概要をお知らせください。また、発表時のネット接続の環境等で特筆すべきことがあればお知らせください）

発表題材例

「ポスト・ドラマ論」以後の新しいドラマ論／ヨーロッパ経済危機とドラマ／9・11 以後のドラマ／新型コロナ禍でのドラマ／「ゼロ年代」日本のドラマとドラマ論／岸田國士と後期資本主義／デビッド・ヘアーの作品と日本社会／河竹黙阿弥の人物造形／キャリル・チャーチルのイスラエル／メタ商業演劇としての『エンロン』／ギリシャ現代劇と EU 問題／韓国 TV ドラマと社会問題／クオ・バオクンのドラマと能／ジェンダー理論のドラマ的展開／ポストヒューマン・ドラマとエコロジー／ドラマとしての「地唄」／久保栄とドラマの間アジア性／リサーチとしてのドラマ・ライティングなど

- * 今回のテーマ以外の研究発表も併せて募集します。
- * 発表要旨は予定としての概要ではなく、当日に実際に発表される内容の要約を意味します。
- * 採否につきましては追って連絡します。

【応募資格】

本学会員であること。本年（2021）度の学会費を収めていること。

また、発表内容は原則として未発表のものとし、発表およびパネル応募は1人1件とする。

【応募締め切り】

2021 年 9 月 15 日（水）必着（郵送の場合は消印有効）

【応募先・問い合わせ先】

〒562-8678 大阪府箕面市船場東 3-5-10

大阪大学大学院言語文化研究科言語社会専攻 岡本淳子

E-mail: junkoo@lang.osaka-u.ac.jp Tel/Fax : 072-730-5182